

令和7年2月吉日



# 協議会だより

足立区立第十二中学校  
開かれた学校づくり協議会  
会長 井門 明洋



令和6年度開かれた学校づくり協議会は、各自治会長、同窓会、校長、副校長、PTA顧問、PTAなど27名の委員で活動を行います。2月15日に第4回開かれた学校づくり協議会を開催し、今年度の活動報告と来年度の計画及び学校評価に関して確認を行いました。

## 1 開会の言葉 荒川 泰男 副会長

皆さま、こんにちは。3年生は入試期間ということもあり、最後の追込みをかけているところだと思います。我々は守ってあげる事しかできませんが、結果に対してそれが全てではなく、経験のひとつとして受け止めとてくれたらと思います。今日の協議会どうぞ、宜しくお願いいたします。

## 2 教育委員会挨拶 足立区教育委員会 学校支援課 学校地域連携担当係長 三ヶ島 誠次男 様

お世話になります。日々開かれた学校づくり協議会の参加と活動、ありがとうございます。以前お問い合わせいただきました。「学校選択制度」に対して、回答させていただきます。

足立区の学校選択制度は、学区域制度の特例として、学区内の学校への入学を希望する全てを受入れ、人数に余裕がある場合に、学区域外の生徒を受入れる制度です。中学校については区内全校から選択可能で、特色のある学校を選択したいという希望が多く区内全域から学校を選択できる「自由選択制」を採用しております。現状、学校選択制度を変更・廃止する予定はなく、各学校が魅力ある学校づくりをして頂くことにより、生徒数の増加につながると考えております。

## 3 会長挨拶 井門 明洋 会長

皆さん、こんにちは。今年度最後の協議会となります。どうぞ、宜しくお願いします。

少しずついい意味での学校の変化を感じておりますが、部活動の未参加数や学校評価アンケートの中身などで、気になる点はまだあります。この協議会は、学校の課題に対してサポートやお手伝いをする立場だと理解しており、この協議会から何か指示や判断をする事はありませんが、学校評価には皆さんの意見やアドバイスが重要と考えていますので、引き続き宜しくお願いします。

## 4 議題

### (1) 学校状況・近況報告 千葉 千登勢 校長

皆さま、こんにちは。今年度も終盤となり約一年間でようやく学校の状況を把握してきました。

地元に根差し、地元に愛されている学校という事を改めて認識し、また、色々な意味で十二中の生徒はまだまだ可能性があると感じています。来月は卒業式に控えていますので3年生には有終の美を飾るよう引き続き指導します。

## 5 各部会

### 今年度の活動について、来年度への引継事項（各部会にて話し合い）

◇評価部会：学校評価書及び学校評価アンケート内容の確認と意見交換及びスケジュール確認。

◇家庭教育部会：あいさつ運動の継続を確認。講演会の開催(2/15)。今後は、早めに計画を進める。

◇土曜事業部会：生徒数、学生ボランティア共に増加。来年度も参加生徒数を見ながら同様に運営。また管理面を充実させる。学生ボランティアに4年生が2名いるので、来年度は減員。随時募集中。

◇広報部会：年間4回の協議会だよりを発行。来年度も同様の活動を計画。

## 6 学校評価について

(1)「令和6年度 学校経営計画・自己評価書」「令和6年度 学校評価アンケート 集計結果」について  
千葉校長より、説明がありました。要点は下記のとおりです。

### 1. 学力向上アクションプラン

特に2年生の数学と英語が課題。朝学習やAIドリルを活用し改善を進めた。

授業改善としては、研究授業の実施による授業改善やICT活用の積極的な取り組みを実施した。

### 2. キャリア教育の推進

自己効力感の涵養を図り、自信をもって生活できる生徒の育成し、肯定的な回答が70%を超えており達成する事ができた。但し、「自ら行動しよう」を具現化し、自己有用感を高める活動を実行させることが課題である。

### 3. 不登校・不適応対応

不登校出現率3%以下の目標に対して、8%であった。来年度SSR開設により減少させたい。

### 4. 生活指導の充実

いじめ認知件数：2件。いじめ防止対策委員会、特別支援教育推進委員会で情報共有・検討により早期解決を図った。

(2)「学校関係者評価」について

※評価部会にて2月5日に会合、学校評価アンケート確認、意見交換を行いました。

意見としては、「令和6年度 学校経営計画・自己評価書」の【総括】と同内容になります。学校評価アンケートで「わからない」という回答の項目に対して、来年度はどのように検討が必要です。また、昨年度からの改善点としては、様々な機会やツールを利用して学校や生徒の様子を発信していただき評価いたします。しかし、保護者や地域に対する力強いメッセージの発信と情報や認識を共有する機会の拡大に努めて頂きたい。来年度からのSSRや部活動の増設で、生徒が主体的に学び健やかな成長を遂げられるように期待します。

※学校評価に関してその他具体的なお意見があれば、今月末をめどに副校長へ連絡をお願いします。

## 7 その他 金澤 孝之 副校長

◆令和7年度 年間予定表の配布。主な行事日程は確定となりますので、ご確認願います。

◆あいさつ運動。前期：4/9(水)、4/10(木)、4/11(金)いたし後期：10/8(水)、10/9(木)、10/10(金)。(学芸発表会朝練の都合上)となります。

◆来年度の組織(委員委託)：皆様には、来年度も引き続き委員としてご協力いただきたく、宜しくお願いいたします。

## 8 閉会の言葉 浦山 太市 副会長

今日はお忙しい中お集まりいただき、ありがとうございました。

校長先生のお話にあった「地域に愛される学校」「十二中には可能性がある」というお言葉に期待をしております。

また、全国的に生徒数が減少している中で、十二中の生徒数が増加すればとても素晴らしい事になると思いますので、皆さん引き続きご協力宜しくお願いします。本日は、大変お疲れ様でした。